



世帯数 5,990戸
人口 14,301人
(平成31.3.1現在)

寿公民館サークル紹介コーナー

館報編集委員会では、公民館でのサークル活動による生きがいづくり・仲間づくりの輪をさらに広げていきたいという思いから、現在寿公民館で活動しているサークルの皆さんにご協力をいただきサークル紹介(希望サークルのみ)を企画しました。

興味のあるサークル等ございましたら、お気軽に寿公民館までお問い合わせください。

なお紹介内容については、左記内容について各サークルの皆さんから掲載文をご提出いただきました。

- 【サークル名】※五十音順
- ① 活動内容
- ② 活動日(活動頻度)
- ③ 会員募集について 活動写真(希望団体のみ)

【amicaコーラス】

① 幼稚園の母親コーラスサークルから始まりました。現在は歌好きの女性が集まって寿公民館等を利用して練習しています。最近の仕事を持つ女性が多くなっておりますので、夜に活動することが多くなっています。母親コーラス祭りなどで練習の成果を披露しています。見学も大歓迎です。



- ② 毎月2回金曜日
- ③ 募集中

【画麴会】

がせいかい

① 平成20年から画麴会として正直で楽しく励まし合う気楽なグループとして、学習を念頭に身近な題材を技術ではなく心で描く植物画、水彩画、日本画を学んでいます。



- ② 毎月2回活動
- ③ 募集中

【きこつき会】

① 主婦達が集まって木彫りの

作品を作っています。鏡や小箱等の実用品から壁掛け等のインテリアまで、思い出の手作り作品が生み出されています。おしゃべりをし、楽しい時間です。

- ② 毎月2回火曜日 10時00分～12時00分
- ③ 募集中

【季楽句会】

きらくかい

① お互いに自作の句を持ち寄り良い句を選んだり批評し合ったり、和気あいあい楽しい俳句談義をしています。老若男女を問わず初心者の方大歓迎です。遊びがてら是非のぞいてみてください。

- ② 毎月第3土曜日 13時30分～15時30分
- ③ 募集中

【健康麻将サークル嶺上開花】

りんしゃんかいほう

① 健康マージャンの基本とマナーを大切に競技を楽しむ。活動を通じて会員相互の親睦と健康づくりを目的とする。



- ② 毎週土曜日 13時00分～17時00分
- ③ 募集中

【寿ごども自然観察会】

① 1年間に4～5回程度、寿地

区周辺を中心に野山や川などで野外観察を行っています。昆虫や植物、動物などいろいろな生き物について楽しく学び、元気に遊びます。寿地区で10年以上の活動を行っています。

- ② 不定期
- ③ 募集中

【寿社交ダンスクラブ】

① 社交ダンスのモダン種目(ワルツ・タンゴ)を主に運動不足の解消、認知症予防をからめて70歳前後の会員8名で活動しています。特に指導者はおらずみんなで足りない所を補っています。

- ② 毎週水曜日 19時30分～21時30分
- ③ 現在は募集しておりません。

【寿少年空手】

① 文部科学省認定の空手教室です。空手を学ぶ事で挨拶・忍耐力・人の気持ちの分かる子を目指し、東京オリンピック候補を励みに日々頑張っています。



- ② 毎週火曜日 17時30分～19時00分
- ③ 募集中

【寿水墨画同好会】

① 寿地区文化祭や地域に展示をさせていただくために楽しく仲間同士で活動をしています。作品の制作については自分の書きたいものをモチーフとし、初心者の方も墨、紙、筆があれば描けます。

- ② 毎月第1・3水曜日午後
- ③ 募集中

【寿短歌会】

① 毎月例歌を行って行きます。5年ごとに合同歌集を発行しております、現在15冊となりました。会員数は19名です。



- ② 毎月25日 (土、日になった場合はその前後)
- ③ 募集中

【寿ダンベラーズ】

① 介護予防と健康維持増進の為に「ダンベル体操」を中心とした各種健康体操を取り入れた、今年で23年目を迎えるサークルです。



- ② 毎週木曜日 19時40分
- ③ 募集中

寿地区人権学習講座 『満蒙開拓平和記念館見学』に参加して

平成 31 年 2 月 25 日 (月) に、寿地区人権学習講座として阿智村の「満蒙開拓平和記念館見学」が開催されました。

私の伯父さんが満蒙開拓に行きシベリア抑留を経て生還したのですが、詳しいことは一切話してくれなかったことと、なぜ阿智村に「満蒙開拓平和記念館」があるのか知ることができたこともあり、講座に参加しました。

その後、2 班に分かれて、ボランティア展示ガイドにより館内の展示の案内をしていただきました。

23 名の参加者と共に、最初は、セミナールームにて、DVD「満蒙開拓の真実」(制作著作：満蒙開拓平和記念館、20 分)を拝聴し、基礎的なこ



長野県は全国の都道府県のなかで最も多くの開拓団を送り出した県であり、その中でも県南部の下伊那地域は県内でも多くの開拓団を送ったところだということです。そのため「満蒙開拓」に特化した記念館を設置し、歴史・資料の記録・保存・展示・研究を行い、後世に正しく歴史を伝えるための拠点として開設されたことがわかりました。国策事業として行われた「満蒙開拓」は事実を知らされないまま送り出しを行った側(町村の行政側)と送り出された側(開拓団員側)は、ともに苦難を受けることになりました。「満蒙開拓団」の入植・死の逃避行・集団自決・

収容所の苦難・残留孤児等の負の歴史を見ることができました。

見学は 45 分ほどでしたが、もう少し時間があれば良かった、もう一度来たいと思いました。



昼食は昼神温泉を通り、園原の「割烹そば処門前屋」さんにて、五平餅・豆腐・そばの定食をいただきました。

阿智村は環境省認定「日本の星空」に認定されています。今度は夜に来てみたいと思います。

(館報編集委員 清水 壽雄)

地域で活躍！ ハートラインまつもと

ハートラインまつもとは、障がいのある人も自分らしさを大切に、誰もが豊かに安心して暮らせる地域を目指して活動しています。

今年も寿地区福祉の文化祭で、寿公民館で活動している男声コーラスサークルの寿フレンズさんと「いつでも夢を」を歌いました。毎年一緒に歌っています。寿地区文化祭では、グループホームで暮らしている皆さんと職員の作品



寿地区文化祭にて珈琲とクッキーを販売

を出展しました。出展したのは趣味の写真や障がいのある働く仲間が集う、きょうされん全国大会に参加して作った組み紐・絵つけの扇子です。出展した松沢さんは「多くの人に見てもらえて良かった。」・栗津原さんは「皆さんの作品は上手で驚いた。特に御嶽海の像に目が釘付けになったよ。」と嬉しそうに話してくれました。

ぬくもり喫茶むくの木では、珈琲とクッキーを販売しました。

地区の皆さんと一緒に文化祭に参加し寿地区の一員であると感じると同時に、障がいがあるても普通に地域で暮らしている私達を知っていただく機会になつていいなと思います。

